

令和8年度 高校総体 競技運営の確認

高体連バレーボール専門部

1. 競技日程

大会要項参照

2. 競技開始時刻

- (1) 本大会は、試合開始時刻の時間設定をする。設定された時間は、試合開始時刻とし組み合わせ表に記載のとおりである。(プロトコール開始時刻は 11 分前とする)
- (2) 設定時刻をオーバーした場合、試合終了のホイッスル後 20 分後に次の試合を開始する。
- (3) 試合が連続する場合は、原則として2セットで終了のときは 30 分後、3セットで終了のときは 40 分後に試合開始時刻を設定する。

3. 競技方法

- (1) 全試合トーナメント戦とする。
- (2) 男女別会場で、準決勝①→準決勝②→3位決定戦→決勝の順で行う。
- (3) 男女共 3 セットマッチとする。
- (4) 大会 3 日目は、男女共スリーボールで行う。
- (5) 今大会は、各セット 13 点と30対30でWTOが入る。

4. チーム構成

- (1) 監督、コーチ、マネージャー各 1 名・選手 18 名以内とする。
チームは試合毎に 14 名を選出したメンバー表を本部(エントリー係)に提出する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャー章は、規定のものを左胸部に着ける。

5. チームスタッフ変更届・エントリー追加届の提出

チームスタッフ変更届・エントリー追加届は、大会 1 日目第 1 試合開始前に各会場本部にて行う。
(エントリー係へ提出。エントリーの追加は一人 500 円を支払う)

6. 試合会場の開館は、公共の体育館は 8 時 10 分、高校の体育館は 8 時 20 分とする。(体育館フロアに入れる時刻は、各会場 8 時 30 分)

- (1) 全日程で、朝のコート整備終了後、第 1 試合と第 2 試合のチームのみが練習できる。
- (2) 開始時刻 35 分前からは第 1 試合のチームがコートを使用して練習ができる。

7. 公式練習からは 14 名以内のエントリーされた選手・チームスタッフのみフロアにすることができる。

8. メンバー表の提出とリベロの指名について

第 1 試合については試合開始の 30 分前、第 2 試合以降については前の試合の第 1 セット終了時までにエントリー係へ提出する。(チームキャプテンの番号に○を付ける)また、リベロの指名は選手登録が 13~14 名のときには必ず 2 名、12 名以内ときは 0~2 名を選択する。試合前監督サインの時にリベロの番号を記録用紙に記入する。

9. 補助員について

各試合の補助員は前の試合の敗者チームが担当する。ただし、第 1 試合の補助員は第 2 試合の 2 チームが担当する。大会 3 日目の試合については、大崎地区が担当する。

10. 大会使用球 男子:ミカサ 女子:モルテン

11. その他

- (1) 男子上位 4 チーム、女子上位 2 チームは、6 月 19 日から岩手県で行われる東北高等学校バレーボール選手権大会への出場権が与えられます。
- (2) ベスト 8 に進出チームは全日本バレーボール選手権宮城県大会(10 月)への出場権が与えられます。ベスト 16 のチームは全日本バレーボール選手権一次予選(8・9 月)のシード権が与えられません。
- (3) 応援体制について(大会 3 日目については人数制限を設けます)
- (4) 応援グッズの制限について(試合の進行の妨げになる場合は、使用を制限します)
- (5) アリーナ以外でのボールの使用は禁止とする。(通路等でのアップも禁止)
- (6) 拡声器の使用については、フロアに向けての使用を禁止とする。
- (7) チーム構成員外のクイックモッパー及びトレーナーは、公式練習が開始された後はチームのマネジメント(ボール拾いやドリンクの準備等)には参加できない。